

篠本三区

谷対抗^{さく}駅伝大会

宿Aチームが優勝

三月十日(日)、篠本三区で第一回谷対抗の駅伝大会が行われました。

午前九時三十分開会式、午前十時約10km先のゴールを目指し、区内から参加した十六チームが一斉にスタートを切りました。

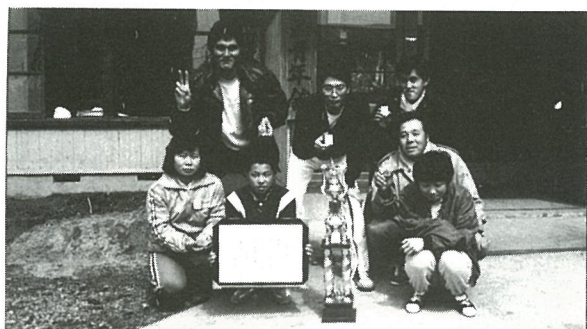
「○○○のかあちゃん、△△の父ちゃんも走つただよ、見にいがねえがい」こんな調子で隣近所誘い合ったのでしょうか。区内の沿道は声援する人でいっ

ぱいでした。

第一回目の今大会では宿Aチームが優勝のトロフィーを手にしました。

優勝チーム走者(敬称略)

- 一区 一、〇〇〇m 加瀬 好美
- 二区 一、一五〇m 加瀬 光男
- 三区 一、一〇〇m 増島 忠文
- 四区 二、九五〇m 大木 秀治
- 五区 九〇〇m 加瀬 敦
- 六区 六七〇m 花沢 成子
- 七区 二、二〇〇m 堀越 健一



メダルを手に喜びの宿Aチーム

お世話になりました…… 光中三年生奉仕作業を……

三月七日、光中三年生の生徒は卒業を前に、三年間お世話になった母校の環境を整備しようと、全員で奉仕作業をしました。

校門前道路の木の枝を落す人、落した枝を運ぶ人、土をのす人、溝の泥を上げる人、……仕事の内容はさまざまですが、それぞれが「お世話になった母校へのお返し」と、感謝の気持ちで仕事にとりくんでいました。



枝の処理はまかせておいて……



鍬を握る手にも力が入ります

飢えて苦しんでいる人 ほくたちの手で助けよう



集まったお金をかぞえるお友達

二月十五日、東陽小五年一組の代表者四名が社会福祉協議会を訪れ、「飢えて苦しんでいる人を助けてください」、「これはボクたちのクラスで話し合い、お手伝いをしていただいたお金で募金をしました」と、現金に作文を添えて持参してくれました。

募金の目標は一人五〇〇円。一回十円のお手伝いはとても大変なことだったそうです。でも、自分で働いて募金することにより、お手伝いをするのが楽しくなり、何でもやれば出来るという自信もでき、苦しんでいる人の思いやりの心ができました。と、とてもうれしそうに話していました。

心暖まる善意、ありがとうございます。